

## 刊行にあたって

日野市立日野図書館では、平成 18(2006)年 6 月、地域の皆さまに役立つ図書館をめざし、地元の皆さまや商店会ならびに日野の歴史と民俗の会の皆さまとともに、「日野宿発見隊」というゆるやかな組織体を立ち上げました。そのなかで話し合いを重ね、同年夏の「日野宿こども発見隊」を皮切りに、歴史、文化、自然などさまざまな角度から、日野宿を再発見する事業に取り組んできました。

今年度は、5 月 7 日(土)に 3 年ぶりに本物の”ドデカスタンプ”を使った「スタンプラリー in 日野宿 2022」(第 102 弾)の開催から始まりました。これまでの 17 ポイントに加え、旧農林省蚕糸試験場日野桑園第一蚕室(ポイント名「桑園」)が加わり 18 ポイントとなりました。デザインは日野一中の美術部の生徒たちが手がけてくれました。コロナ禍で日常生活にさまざまな制約が課せられるなか、1000 名近くの皆さまに参加していただき、日野宿の魅力の一端に触れていただきました。

6 月、仲田の森蚕糸公園内の通称「桑ハウス」で「本と写真のまちかど図書室-桑園-(番外編)」を特別開催しました。さらに翌月 14 日(木)には小雨のなか日野第一中学校と日野宿発見隊による用水清掃を実施しました。平成 26(2014)年から生徒たちとともに、学校敷地内や校舎周辺を流れる日野用水(下堰)を清掃してきましたが、コロナ禍を受け令和 2・3 年は中止。実に 3 年ぶりの用水清掃でした。

夏休みに入ってまもない 7 月 23 日(土)には、新東光寺地区センター前の用水で「夏休み!親子で調べよう日野用水」(第 103 弾)を開催しました。予想もしていなかった大人の手ほどの大きさのモクズガニの出現に子どもたちの目が一段と輝いていました。

9 月、八坂神社の神輿渡御は今回も中止となりましたが、恒例の「八坂の祭り写真展」(第 104 弾)を八坂神社の玉垣などで開催させていただきました。この間神輿を担げなかった祭り好きの皆さまへのささやかなプレゼントになったようです。

11 月、カフェ花豆にて、有山至さんによる「親父の話 有山至さんが、父・有山崧(たかし)さんを語る」(第 106 弾)を開催しました。敬愛されるお父さんへの思いを熱く語っていただきました。なお、この時の録画ビデオを YouTube で公開中です。

また年末の 17 日(土)には前年に続く 2 回目の「行灯をつくろう」(第 105 弾)を開催しました。普門寺境内に飾られたできたてほやほやの行灯のほのかな灯りがとても印象的でした。

年が明け 3 月には、日野宿発見隊として初めての試みでしたが、日野市国際交流協会から依頼を受け、日野宿発見隊 4 名が市内留学生に日野宿を案内しました。まち歩き後のお団子を食べながらの留学生たちとの歓談から、次年度に向けた新たな取り組みへのヒントを頂きました。今後の活動にご期待ください。

令和 5(2023)年 10 月

日野宿発見隊事務局

日野市立日野図書館